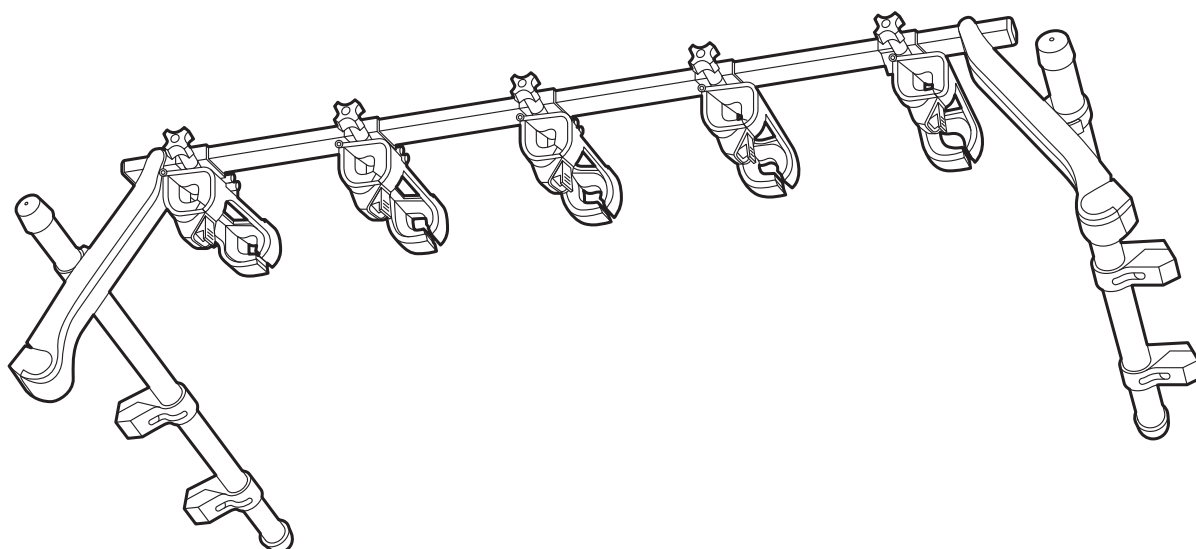


本品の取り扱いの前に、必ず本書をよく読んで内容を十分に理解してからご使用ください。
 本書をお読みになった後は大切に保管してください。また、本品をゆずられる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。

IF20



⚠警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 本品は取付可能な車種が決まっています。車種別適合表をご確認ください。
- 本品や積載物に頭や身体が接触するおそれがある場合は、その座席には着座しないでください。
- ロッドを積載する時は、安全のために、釣針、釣糸等のタックルははずすか、市販のルアーカバーを使用してください。
- 本品は車内積載用ロッドホルダーです。用途以外の使用はしないでください。

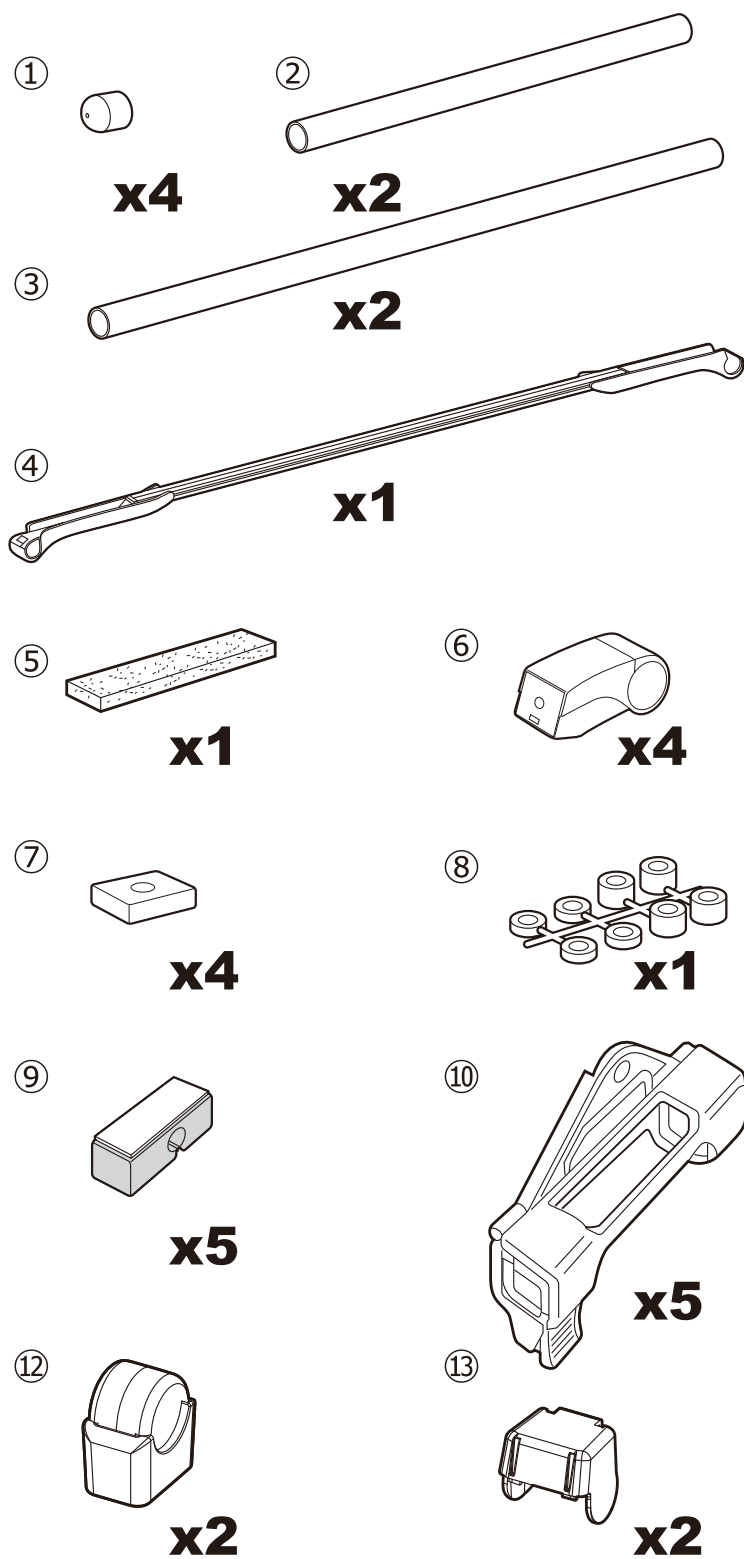
⚠注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。

- 竿先は破損しやすいので、取り扱いには充分注意してください。
- ロッドを積載したまま長期間放置しないでください。直射日光や車内温度によりロッドが傷むおそれがあります。車の振動等でロッドやリールが傷ついたり、動作不良をおこす原因になります。
- 車種によっては後方視界が狭くなります。後方確認や後進時は注意してください。
- 使用前や使用后、悪路走行後は各部のネジを確認し、必要であれば増締めしてください。
- フレーム部の最大積載重量：5kg（安全のため最大積載重量は必ず守ってください）
- IF62を使用した場合の最大積載量は2.5kgになります。ただし、IF62の使用はアシストパイプ600mm使用時に限ります。
- 取り扱いの際は取扱説明書に従い、改造はしないでください。

👉参考 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

- サードシートにアシストグリップがある車種の場合は、本品をサードシートのアシストグリップに取り付けてください。
- サードシート収納時に、フックをアシストグリップに掛ける車種の場合、別売のZSP20（フックハンガー・ベルトアジャスター）を使用しないと、サードシートの収納ができません。本書後述のサービスセンターにお問い合わせください。

部品内容



共通部品

No	部品
①	キャップ
②	アシストパイプ 600mm
③	アシストパイプ 1000mm
④	ヨコフレーム+アーム一式
⑤	パッド
⑥	ステー
⑦	スペーサー①
⑧	スペーサー②・③
⑨	ティップスポンジ
⑩	リアホルダー
⑪	ホルダークランプ
⑫	スライダー
⑬	エンドカバー
⑭	取扱説明書

取付けに必要な工具類

⊕ ドライバー



軍手



1 アシストパイプの取り付け

- 本品は2通りの取付方法があり、取付方法や車種によっては別売りのパーツが必要です。

標準取付：アシストグリップを外して取り付ける方法

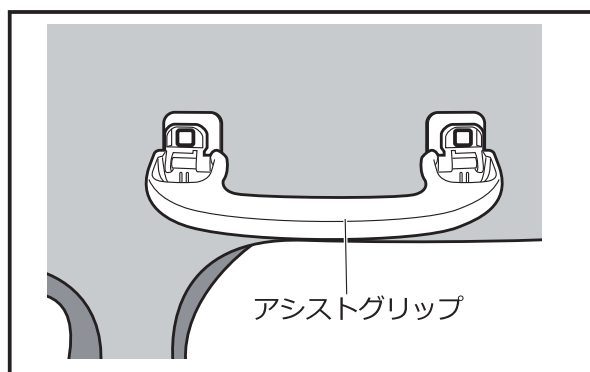
車種ごとの必要なパーツ、注意事項は、車種別適合情報をご確認ください。

直接取付：別売りのグリップアダプター（IF62）を使用する方法



車種別適合情報

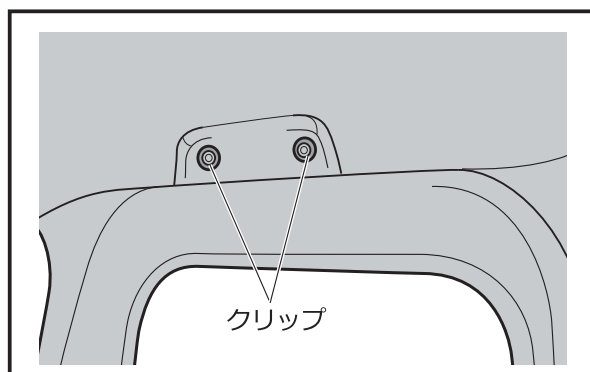
- 直接取付の場合は、IF62 に同梱されている取扱説明書に従いアシストパイプを取り付け、4 ページ「**2** ヨコフレームの取り付け」に進んでください。
ただし、直接取付で可以使用のアシストパイプは 600mm に限ります。最大積載量は 2.5kg となります。



1 後部座席のアシストグリップを取り外す。

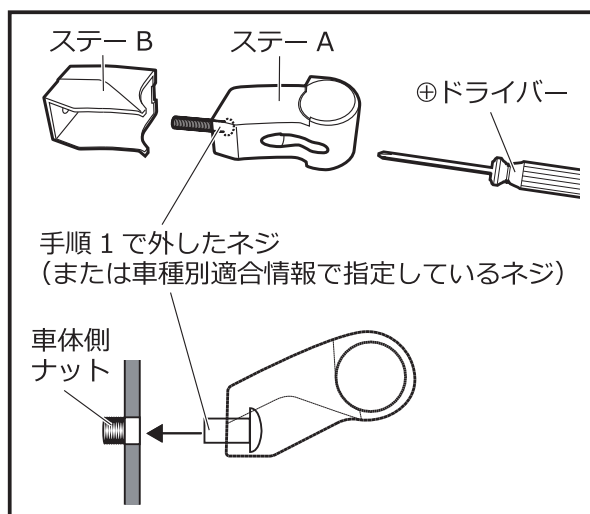
参考

アシストグリップの外し方がわからない場合は、車を購入したディーラーにご相談ください。



参考

アシストグリップが無い場合は、車種別適合情報に記載している箇所に取り付けます。クリップがある場合はクリップを取り外してください。



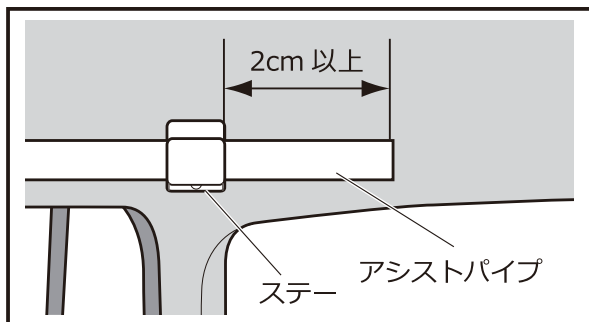
2 ステー A に手順 1 で外したネジ（または車種別適合情報で指定しているネジ）を通してステー B を被せ、車体側ナットに仮止めする。

注意

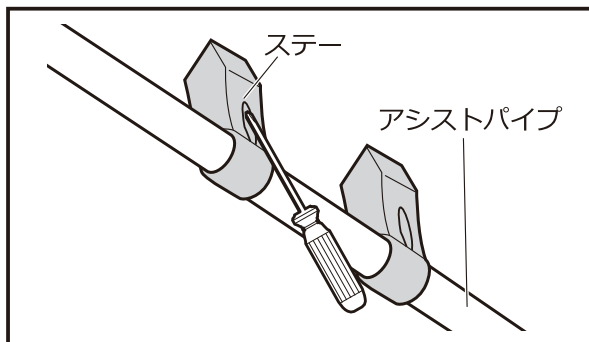
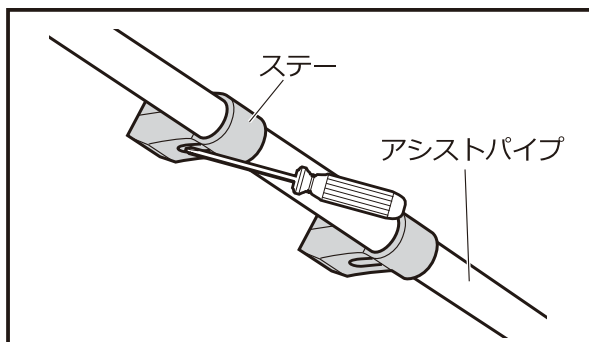
車種別適合情報で指定している別売りの角穴アダプター（IF51/IF52）を使用する場合はアダプター付属の取扱説明書をご確認ください。

参考

後部座席にアシストグリップが無い場合は、車種別適合情報で指定しているネジを使用してください。

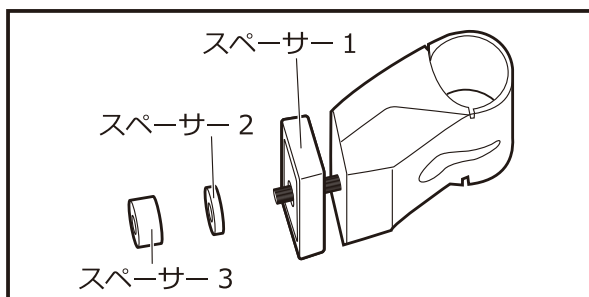


- 3** ステーに 1,000mm のアシストパイプを通し、車体に干渉する場合は、600mm に交換する。アシストパイプ前側がステーから 2cm 以上出るようにして、パイプがガタつがず、かつ、前後スライドが可能な状態に取付ネジを仮止めしておく。



参考

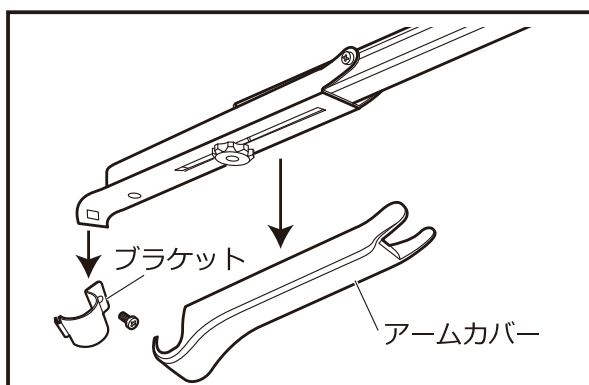
パイプが内装に当たる場合や、天井とパイプの間隔が狭くて手が入らない場合、ステーの上下を反対にして取付けるか、スペーサー 1 をネジに通して締付けてください。



参考

ネジが長すぎて締付不足でぐらつく場合や、車内幅が広くて横バーが届かない場合は、スペーサー 1 をネジに通して締付けてください。内装の穴が大きくてぐらつく場合車種に応じてスペーサー 2 または 3 をネジに通して締付けてください。

2 ヨコフレームの取付け

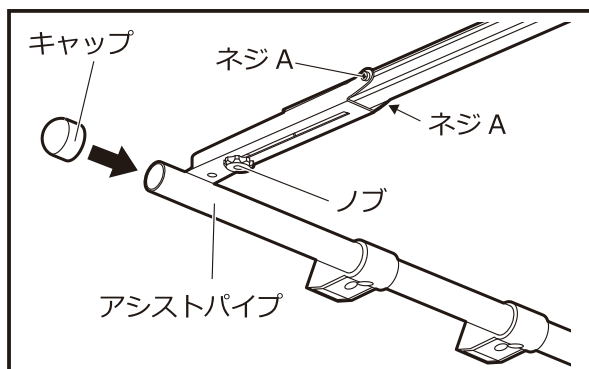


あらかじめヨコフレームからアームカバーとブラケットを外し、ノブをゆるめておく。

天井幅が広くて、すでにホルダー取付可能幅が広い場合や、積載本数を増やさない場合は「**2-1**「ノーマル取付」で取付けてください。

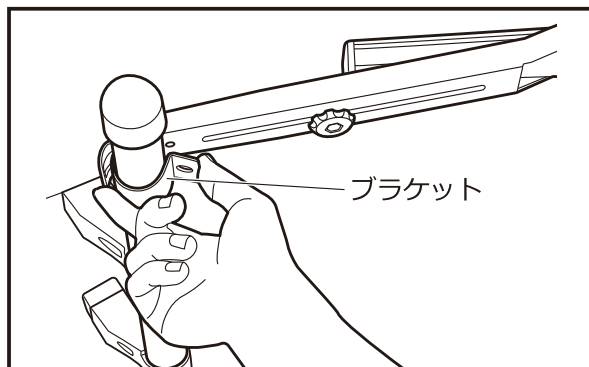
天井幅が狭いクルマでより多くのロッドを積みみたい場合は「**2-2** ショートアーム取付」にして、ヨコフレームのホルダー取付可能幅を広げます。

2-1 ノーマル取付

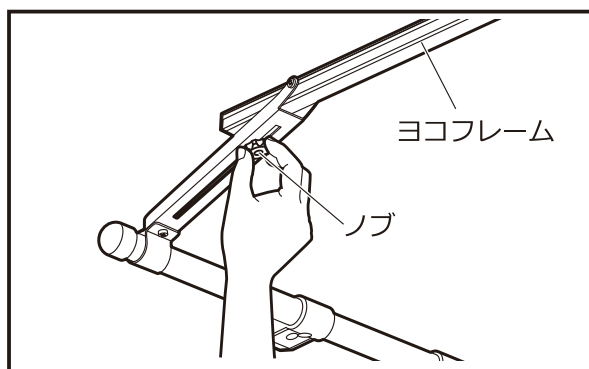


1 ネジAとノブをゆるめ、アシストパイプの上にアームを乗せる。

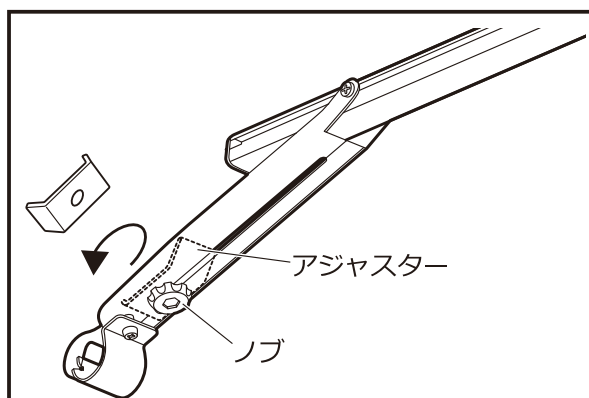
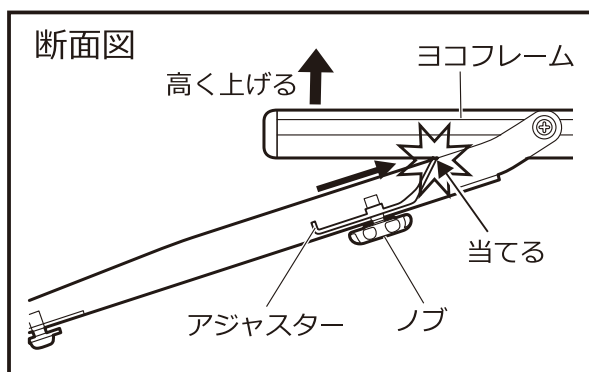
2 アシストパイプにキャップをはめる。



3 ブラケットを下から取付け、仮止めする。



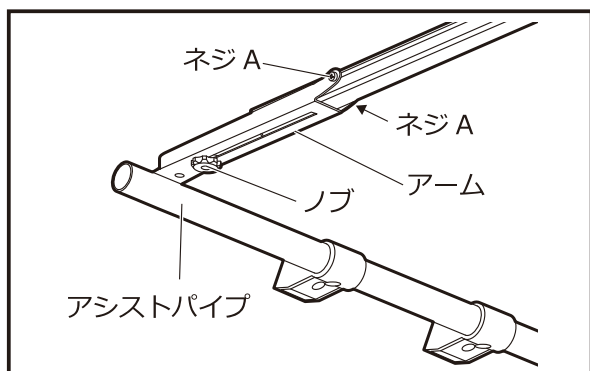
4 ヨコフレームをできるだけ高く上げ、水平になるようにアジャスターをヨコフレームに当てながら、ノブを仮止めする。



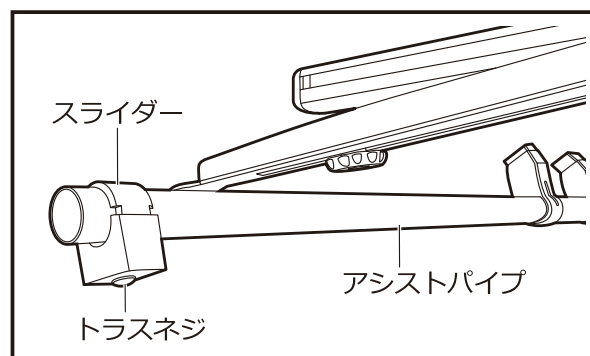
参考

アジャスターがヨコフレームの下に入らない場合は、一度取り外し向きを変えて、ノブを仮止めしてください。

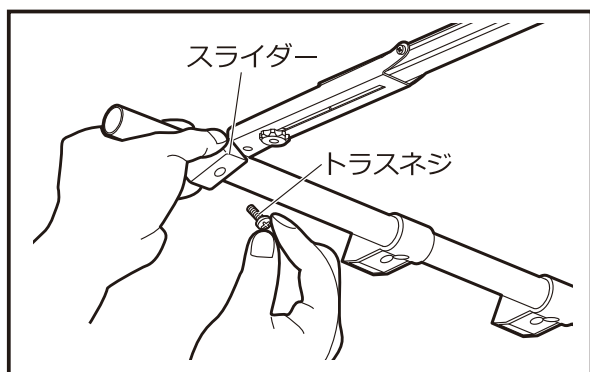
2 -2 ショートアーム取付



1 ネジAとノブをゆるめ、アシストパイプの上にアームを乗せる。



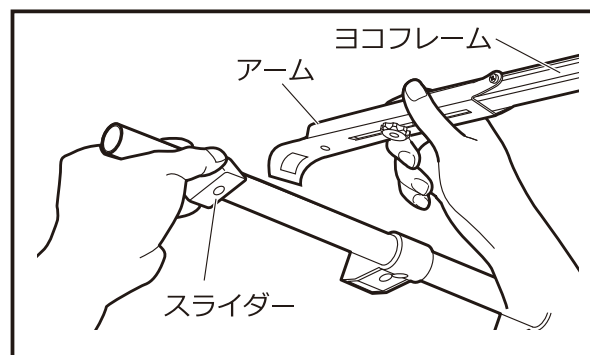
2 スライダーのトラスネジを外れない程度まで緩めて、アシストパイプに通します。



3 スライダーからトラスネジを一度外す。

参考

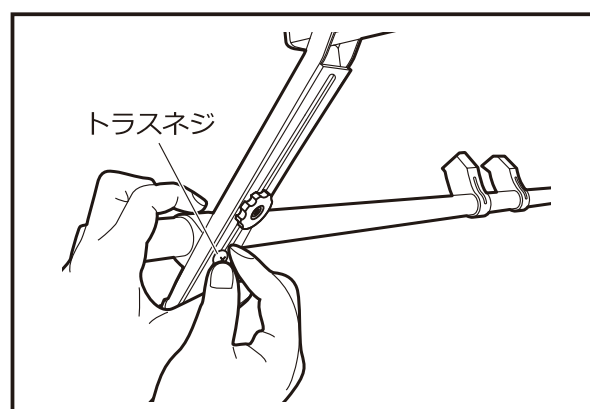
スライダーがばらけないように手で保持します。



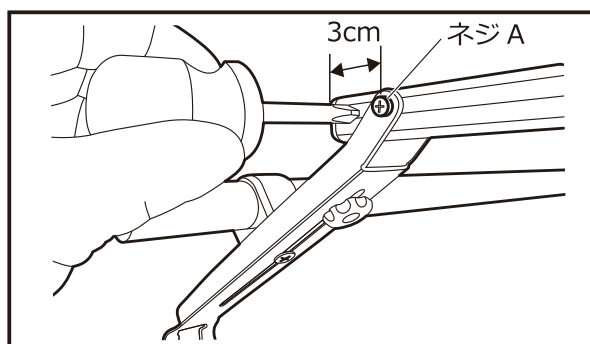
4 ヨコフレームのアームの内側にスライダーを合わせる。

参考

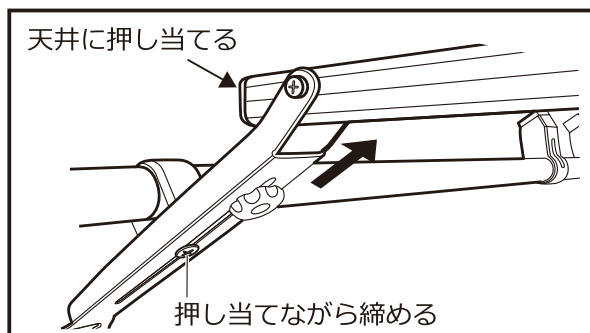
スライダーがばらけないように手で保持します。



5 トラスネジを仮止めする。(ネジ 2 回転程度)



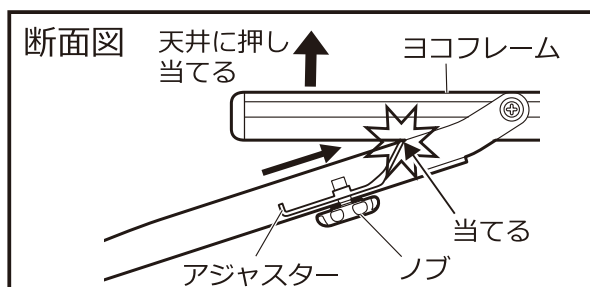
- 6** アーム上部（ネジ A の位置）をアルミフレーム端面から約 3 cm のところまでスライドさせ、ネジ A をスライドしない程度に仮止めする。



- 7** アームを押し上げヨコフレームを天井に押し当てながらスライダーのトラスネジを締めこみ込む。

参考

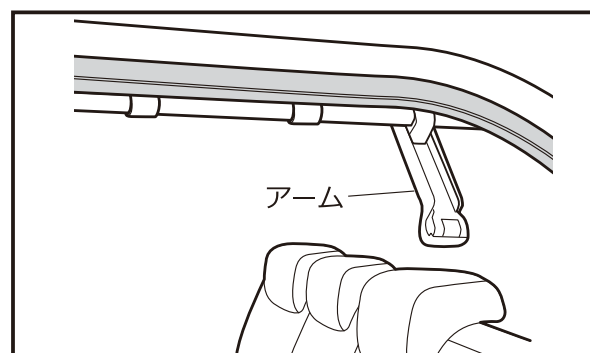
左右作業が終わったあと、最初に調整した側を再度行くと、左右均等になります。



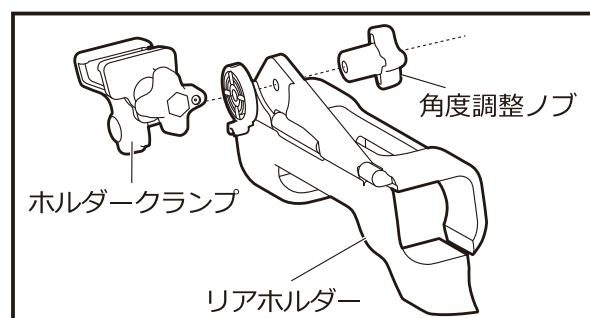
- 8** ヨコフレームを天井に押し当てた状態でアジャスターをヨコフレームに当てながら、ノブを仮止めする。

警告

後部座席に乗車時、アームが身体に接触する場合その座席には乗車しないか、「ノーマル取付」でご使用ください。



3 リアホルダーの取付け

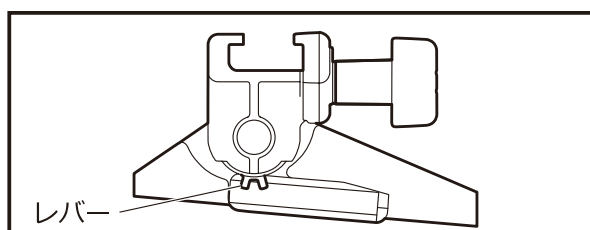


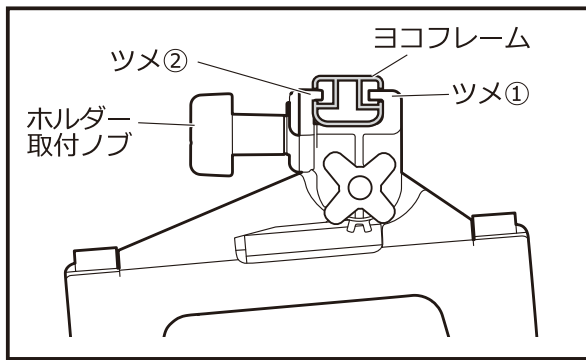
- 1** ホルダークランプから角度調整ノブを外し、リアホルダーを組み付ける。

参考

図のレバーの位置が標準角度です。

ロッドのしなりを利用して天井に押しつける構造ですので、ロッドの積載の作業時に必要に合わせて調整します「**5**」の **3** リアホルダーの角度調整」

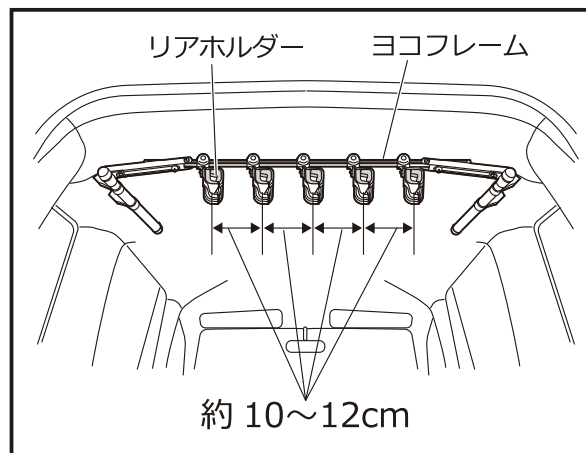
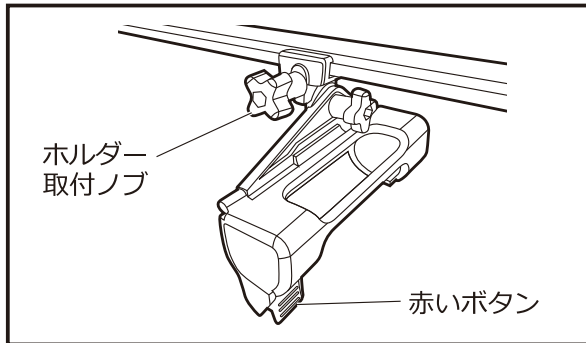




2 リアホルダーを赤いボタンのある方を車両の後側にしてヨコフレームに取付ける。

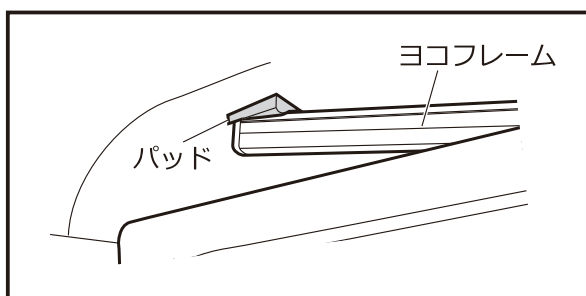
参考

ホルダー取付ノブをゆるめ、ヨコフレームのミゾにツメ①を引っ掛けてからツメ②を引っ掛けます。



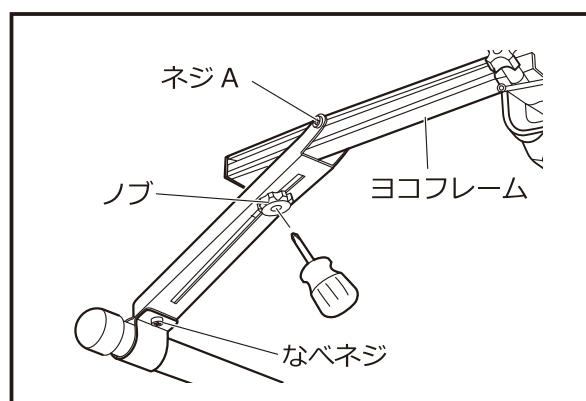
3 ヨコフレームにリアホルダーを約 10 ～ 12cm 間隔で取付ける。

4 各部の固定



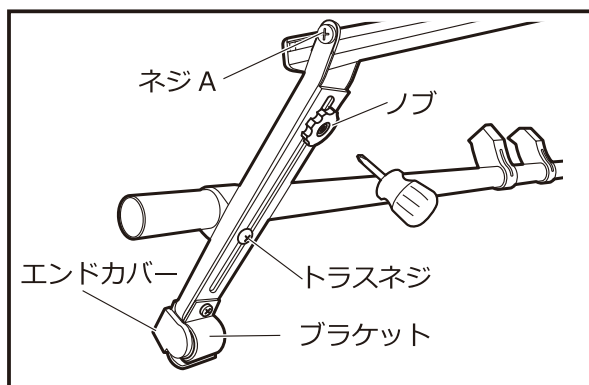
参考

ヨコフレームの端と内張が接触する部分に、付属のパッドをカットして貼り付けることで、内張りへのダメージを軽減することができます。



1-1 ノーマル取付の場合

ヨコフレームの高さができるだけ高くなっているか確認し、内張りと接触する部分にパッドを貼り付けた後すべてのネジをプラスドライバーで締め付ける。

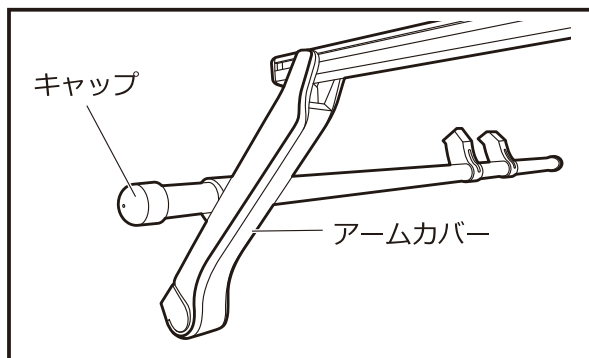


1-2 ショートアーム取付けの場合

ヨコフレームの高さができるだけ高くなっているか確認し、内張りと接触する部分にパッドを貼り付けた後すべてのネジをプラスドライバーで締め付ける。ネジを締めつけた後、アームにブラケットを取付け、エンドカバーをはめる。

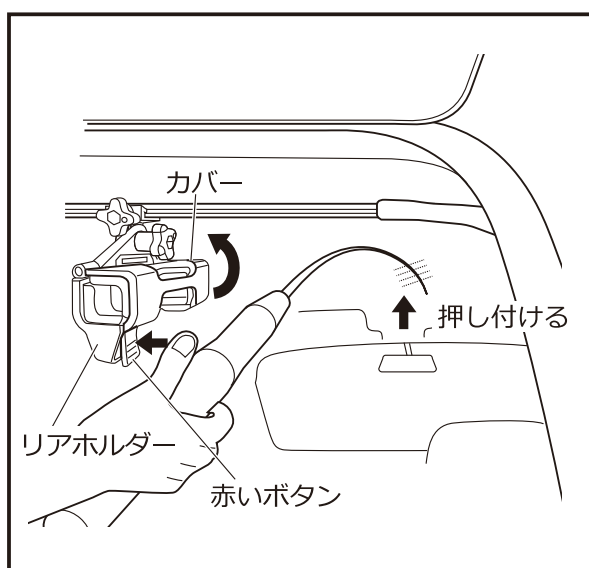
参考

この場合、ブラケットの取付けはしなくて支障ありませんが、紛失を防ぐために付けておくことをお勧めします。



2 アームカバーとキャップをはめる。

5 ロッドの積載、最終調整

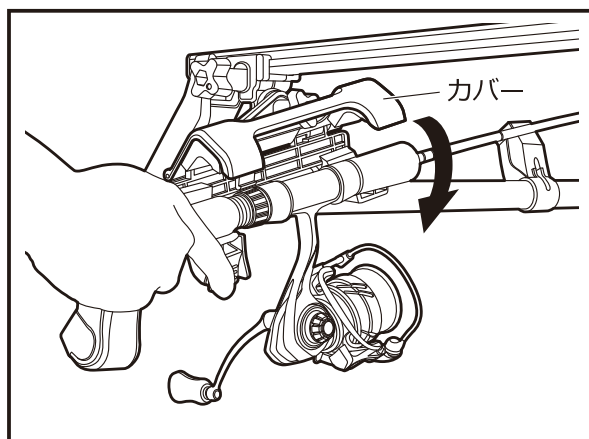


1 ロッドのティップ側を天井に軽く押し付け、しならせながら親指でリアホルダーの赤いボタンを押してカバーを開ける。

注意

ロッドを押し付ける時、ティップ側は折れやすいので取扱いには十分注意してください。

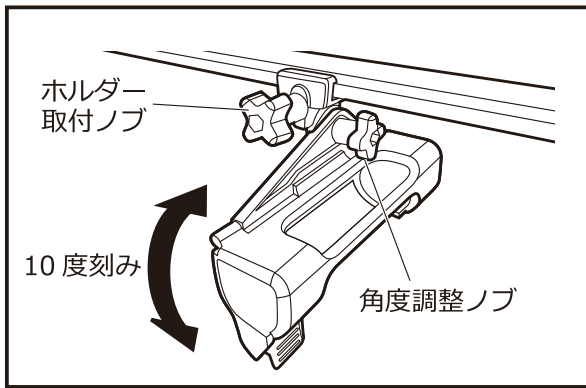
ロッド積載可能直径
リアホルダー 22～35mm



2 グリップ部をリアホルダーにのせ、カバーを『カチッ』と音がするまで締める。

警告

急制動時、ロッドが前にずれるのを防ぐため、リールは必ず付けた状態で、またリールはリアホルダー内に収まるようにしてください。



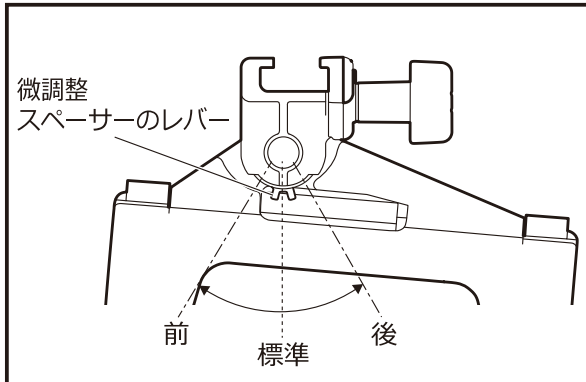
3 リアホルダーの角度調整

ロッドティップがあばれずに、かつムリに押しつけない角度に調整する。

ロッドティップを天井に押しつける力を加減するために調整が必要な場合は、角度調整ノブをゆるめて調整します。メインの角度調整は10度ずつ変えられます。

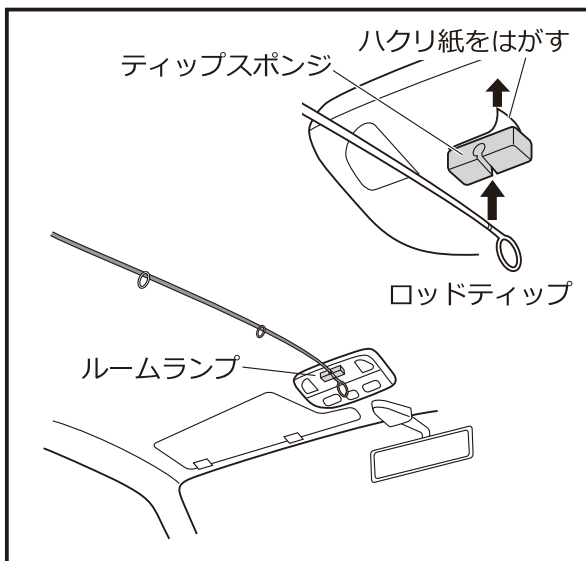
参考

角度調整する際は、一度ロッドを外し、調整後にロッドを装着して確認してください。



参考

前後に角度の微調整が必要な場合は角度調整ノブの反対側にある微調整スパーサーのレバーの位置を前後に変更すると、さらに10度を3等分に細かくできます。



4 ロッドティップが天井に当たることが気になる方やルームランプなどに干渉して走行中「カタカタ音」がする場合、付属のティップスポンジを貼り付けることで解消できる場合があります。

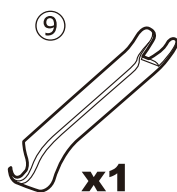
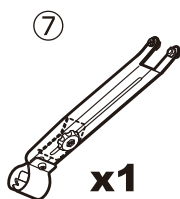
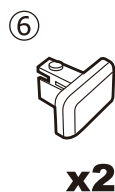
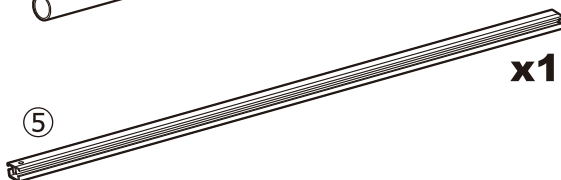
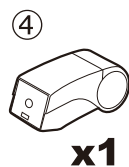
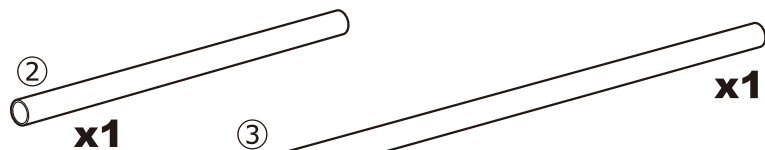
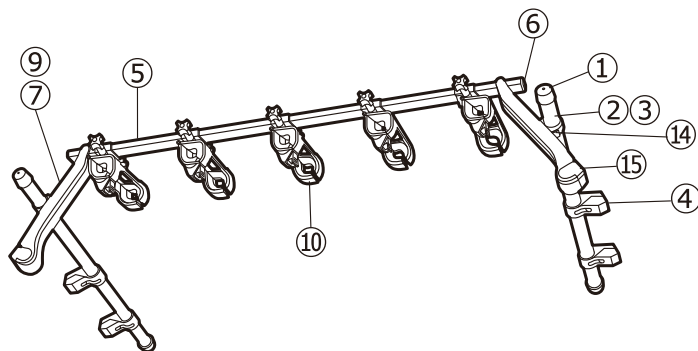
注意

- ティップスポンジをはがすと天井側に貼り跡が残る場合があります。ご了承ください。
- ティップスポンジは一度貼ったら貼り直しはしないでください。粘着力が弱くなります。

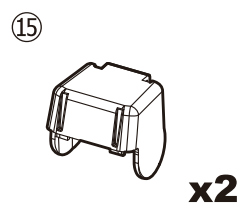
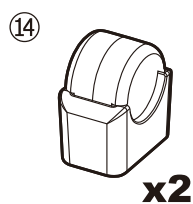
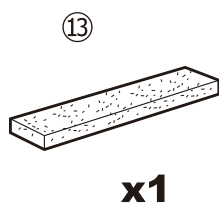
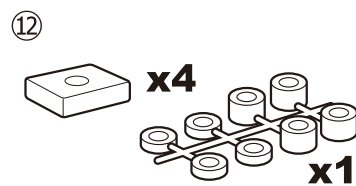
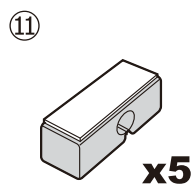
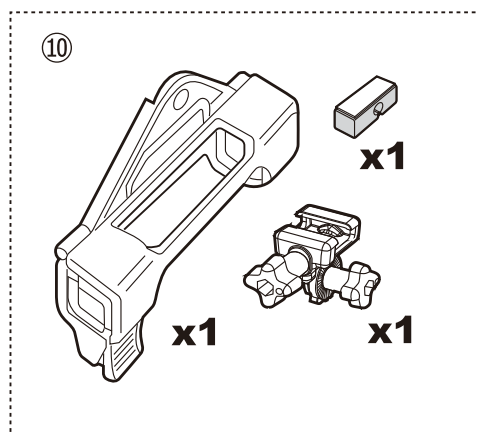
6 お手入れ方法

- 真水を浸したやわらかい布でヨゴレを拭きとり、日陰でよく乾燥させてください。
- 下記内容は本体の変色、ヒビ割れの原因になります。使用は控えてください。
 - ・洗剤（特にアルカリ洗剤）やワックスの使用
 - ・シンナー等溶剤の使用
 - ・ネジやボルトへの給油

補修パーツのご案内



No	品番	部品
①	ZSP55	アシストパイプキャップ
②	ZSP52	アシストパイプ 600mm
③	ZSP53	アシストパイプ 1000mm
④	ZSP28	ステー
⑤	ZSP80	ヨコフレーム 800mm
⑥	ZSP84	ヨコフレームキャップ
⑦	ZSP85	アームセット (ネジ式付)
⑧	ZSP86	アームノブ (ワッシャ付)
⑨	ZSP87	アームカバー
⑩	IF63	オプションホルダーセット
⑪	ZSP21	ティップスポンジ
⑫	ZSP38	スペーサーセット
⑬	ZSP94	パッド
⑭	ZSP95	スライダー (トラスネジ付)
⑮	ZSP96	エンドカバー



お問い合わせ先

商品については、カーメイトお客様サポートページへお問い合わせください。補修パーツは、商品を購入した販売店またはカーメイト公式オンラインストア楽天市場店へご注文ください。なお、誤った取り付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区长崎 5-33-11

お問い合わせ ▶ カーメイトWebサイト【お客様サポート】



◆カーメイト公式オンラインストア楽天市場店

<https://www.rakuten.co.jp/carmate/>



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!

詳しくはWEBサイトをご覧ください。
<https://www.carmate.co.jp/club/>

INNO 品番: ロッドホルダー

